



外国出張報告書

平成 26 年 7 月 2 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 26 年 6 月
3. 出張目的 トウガラシ病害虫総合防除 (IPM) 研究推進のための研究打合せ及び圃場試験の開始：B

4. 成果の概要

トウガラシのウイルス病を媒介する微小害虫の防除技術を開発するために、土着天敵を定着・増殖させるコンパニオン植物候補を選定することを目指し、これまでの FS の成果を踏まえて 3 月に試験設計を行ったカンチャナブリ園芸研究センターでの試験を開始した。すなわち、約 40m 四方のトウガラシ露地圃場に 5×5 のブロックを設定し、ラテン方格法に則り 4 種類のコンパニオン植物および対照区 (トウガラシ) の区を 5 つずつ設定し、定植を行った。さらに、現地研究員、研究補助員も含めて、天敵・害虫の採集方法について指導を行い、技術の統一をはかった。また、今後の具体的作業について議論し、最初の天敵相調査はトウガラシの開花が始まった後の 8 月とし、その後 2 週間ごとに調査を行い、2~3 ヶ月間継続することとした。